

# サイバー犯罪から身を守る6か条

パソコン・スマホ、スマートスピーカーや IoT 製品などの情報機器を皆が当たり前に使うようになった今、サイバー犯罪（ネット犯罪）は、企業や組織だけの問題ではありません。

最新の手口や対策を知り、日頃から一人ひとりがセキュリティ意識を高めることが大切です。

## ○ 加害者（犯人）になる例：



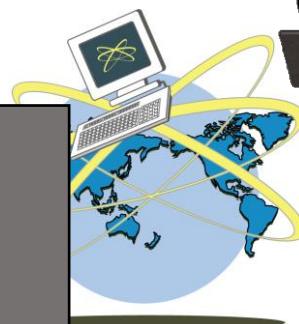
- ・SNS に違法な情報を投稿する
- ・他人の ID、パスワードを使用してログインする
- ・違法なファイルのダウンロード
- ・ネットオークションで落札者を騙す
- ・銀行口座、キャッシュカードの売買や譲り渡し



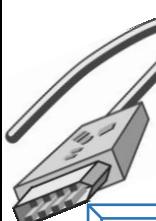
## ○ 被害者になる例：



- ・迷惑メール、嫌がらせメールを受ける
- ・身に覚えのない料金を請求される
- ・偽サイト等で詐欺にあう
- ・ID、パスワードや個人情報を盗まれる
- ・SNS で悪口を書き込まれる
- ・SNS を通じて犯罪に巻き込まれる



## ○ サイバー犯罪に巻き込まれないために：



### ① セキュリティ関連のニュースに关心をもつ

- ・サイバー犯罪の手口は進化し続ける  
→危険に気づくための知識をもつ

### ② ウイルス対策

- ・ウイルス対策ソフトを最新に維持
- ・OS、アプリのバージョンを最新に維持
- ・アプリは信頼できる場所からダウンロードする

### ③ ID・パスワードの管理

- ・安全なパスワードを使う
- ・パスワードの使い回しをしない
- ・パスワードを他人に教えない

## 6つの対策

### ⑤ SNS の利用に注意する

- ・人を傷つけるような書き込みをしない
- ・嘘、大げさな書き込みをしない
- ・素性の知らない人と友達にならない、会わない

### ④ 個人情報の流出防止

- ・不必要に個人情報を投稿しない
- ・公衆無線 LAN の利用に注意  
(通信傍受の危険性あり)

### ⑥ 違法なコンテンツを扱わない

- ・音楽や動画、ソフト等のダウンロードは著作権法違反の可能性あり
- ・コンピュータウイルス感染のおそれあり